

## 木質バイオマス発電企業

「さくらファンド」に63万円

秋田市向浜で木質バイオマス発電所を運営するユナイテッドリニューアブルエナジー（平野久貴社長）は17日、市が千秋公園の桜の保存や植え



替えを進めるため市民から募っている「さくらファンド」に、発電所の見学の料の一部63

万3千円を寄贈した。

市役所で行われた贈呈式で、平野社長が穂積志市長に目録を手渡した。穂積市長は「千秋公園の桜は植えられてから100年ほどたった。寄付金を、手入れや植え替えに活用したい」とあいさつ。平

穂積市長に目録を手渡す平

野社長（右）

野社長は「植物由来の木質バイオマスを活用している会社として、本県を代表する桜の名所の保存に貢献できればうれしい」と話した。

さくらファンドは2009年3月に創設。17日までに196件、846万435円が個人や団体から寄贈され、肥料の購入や土壌改良の費用に充てられている。（菊地隆秀）